

会 議 録	
会議名	令和5年度第3回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会
日 時	令和5年9月26日(火) 13時30分～14時30分
会 場	グーグルミートWEB会議
参加者	<p>【会長】高橋公一(みさと中央クリニック)</p> <p>【副部会長】佐藤真人(たかの薬局)</p> <p>【委 員】榊原佳彦(三愛会総合病院)、吉野良佑(地域包括支援センターみさと中央)、山本洋子(ファミリーケアたかの)、宮田姫芳(アスカ訪問看護ステーション)、川津清和(みさと協立病院居宅介護支援事業所)</p> <p>【サポートセンター/三郷市医師会】藤井なほ美、川島幸道</p> <p>【市事務局】八巻絢子、小笠原郷太、久保田恵子</p> <p style="text-align: right;">(敬称略)</p>
検討課題	<p>1. スケジュール</p> <p>2. 研修会の内容</p>
内 容	<p>※研修会の内容、当日の段取り等を議論する。</p> <p>1. スケジュール(会議)</p> <p>第1回部会 令和5年6月20日(火) 13:30～(WEB会議)</p> <p>第2回部会 令和5年7月19日(水) 13:30～(WEB会議)</p> <p>第3回部会 令和5年9月26日(火) 13:30～(WEB会議)</p> <p>第4回部会 令和6年1月(今年度の評価及び次年度方針決定)</p> <p>2. 今年度の研修会について</p> <p>■三郷市多職種向け在宅看取り研修会</p> <p>日にち: 令和5年11月25日(土)</p> <p>時 間: 14:30～15:30(1時間程度)</p> <p>場 所: 三郷中央におどり会場 AB会議室 9時～17時</p> <p>方 法: 会場とWEB配信(Zoom)のハイブリット型</p> <p>テーマ: 「在宅看取り」</p> <p>内 容: 3名位の事例発表者+ディスカッション(1人5分～7分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護関係者がそれぞれどのような「在宅看取り」を行っているか。 ・事例を用いたディスカッション <p>※発表者の1人の持ち時間は(5～7分まで)と設定しました。あくま</p>

でも目安ですので多少前後すると思っています。ご了承ください。全体で発表が15分～21分位を想定しています。

3. 研修会の役割について

・役割について以下の通りとします。

発表者：アスカ訪問看護ステーション	看護師	宮田姫芳
三愛会ロイヤル訪問看護ステーション	理学療法士	三井純也
ファミリーケアたかの	介護福祉士	山本洋子

ディスカッション：全委員、三井純也（発表者）

総括	：みさと中央クリニック	医師	高橋公一
司会・進行	：みさと協立病院	介護支援専門員	川津清和
受付	：手が空いている方がいればご協力お願いします。		

WEB参加者管理：川島幸道・三郷市 小笠原郷太

地域包括支援センター中央	吉野良佑
	(敬称略)

※配布資料について

PPTスライド資料を案内状と一緒に配布する。(転載配布禁止)

発表者は1週間前に案内状を送るつもりなのでそこまでにはご用意下さい。(出来次第MCSで共有予定とします。)

※発表順番は上記の通りです。

4. ディスカッションについて

■テーマは無くても在宅看取りにつながるものなら良い。

- ・事例の中の成功や失敗、どうしたら良かったか。取り組みに対する意見、アドバイス等。
- ・委員が事例に対しそれぞれ意見する内容について、事前に考えておいて、MCSを利用して皆で共有し、話を膨らませておきたい。

【ディスカッションに関する議論】

- ・3事例のそれぞれについて意見を聞きたい。
- ・グループ分けにすると時間がたりなくなってしまうのではないか。
- ・個別にすると単なる質疑応答になってしまうかも知れない。
- ・3事例をきっかけにして在宅看取りを話し合うのもいいのでは？在宅看取りの体験談に持って行ってもいいかも知れない。
- ・委員のディスカッション+参加者の質疑応答と思っていた。グループ分けにするとやはり時間が足りなくなるのではないか。
- ・ディスカッションとなった時に参加者は減るのではないかと思う。

ディスカッションは委員がメインで行い、会場の方は参加 OK にし、WEB 参加の方はその間にチャットに質疑を書いて貰う形がいいのではないかと。

【まとめ】

- ・パネルディスカッション風で委員が行い、WEB 参加者は質疑応答（チャットの書き込み、手あげして喋って貰う）。会場の参加者は質疑応答+ディスカッションに参加 OK。
- ・グループ分けについて（会場でのみ）
会場の人数による。事前に会場参加人数が分かった時点で検討する。
- ・ディスカッションでは意見を委員へお任せするが、事前に考えておいた方がスムーズにいくと思うので、可能な方は発言内容を MCS で載せて、お互いに共有し、意見を膨らませておく事をお願いする。

5.研修会の流れについて

実行案【案】

1. 開会（司会）
2. 委員の紹介
3. 今回の在宅看取り研修会について説明
4. 発表
5. ディスカッション
6. 高橋先生から閉会の言葉。

※事務局でタイムテーブル、シナリオを作成し、MCS でお知らせします。

6.研修会当日

- ・委員の集合時間（簡単なリハーサルを行いたと思います）
（みさと中央におどりプラザ AB 会議室）13：30
駐車場が一杯の場合があります。近くに有料駐車場あります。
旧保健センター（谷口 544）歩いて 10 分 無料です。
- ・開場 14：00

7.その他

- ・発表内容パワーポイントを MCS で共有する。
- ・チラシの作成。研修会 1 か月まえには FAX、MCS にて通知

	<p>三郷市の医療介護事業所は在宅看取りについて、どのような取り組みをしているのでしょうか。事例を参考にしながら、一緒に話し合ってみませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員の皆様へ、人集めにご協力ください。 ・報酬について、個人支払いは研修日当日に現金で、会社払いは後日、会社宛てに振込先依頼書を渡します。 <p>※委員報酬 3000 円+交通費 2000 円（個人払いのみ所得税 306 円） 但し、事例発表者は報酬 8000 円+交通費 2000 円（税別）とします 会社払い希望の委員は MCS で知らせて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい事について、高橋先生より、しあわせな最期についてお話がありました。 <p>「自宅に最期までいたいと思う人が沢山いるが、実際には 2 割に満たない人しか在宅看取りになっていない。在宅見取りになることは幸せな事。そして、それぞれの職種は広く幸せを伝える大切な役目であり、誇りを持っていいということを伝えたい。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシに載せるキャッチフレーズは後日、提案します。 ・佐藤真人様より、委員の退任のご挨拶がありました。 									
結 論	<p>1. 研修内容：</p> <p>■三郷市多職種向け在宅看取り研修会 日にち：令和 5 年 11 月 25 日（土） 時 間：14：30～15：30（1 時間程度） 場 所：三郷中央におどり会場 AB 会議室 9 時～17 時 方 法：会場と Zoom のハイブリット型 内 容：3 名の発表者+ディスカッション</p> <table border="0"> <tr> <td>発表者：アスカ訪問看護ステーション</td> <td>看護師</td> <td>宮田姫芳</td> </tr> <tr> <td>三愛会ロイヤル訪問看護ステーション</td> <td>理学療法士</td> <td>三井純也</td> </tr> <tr> <td>ファミリーケアたかの</td> <td>介護福祉士</td> <td>山本洋子</td> </tr> </table> <p>2. 次回開催</p> <p>研修会：令和 5 年 11 月 25 日（土） におどり会場 AB 会議室 13：30 集合（リハーサル）</p> <p>次回会議：令和 6 年 1 月予定 第 4 回研修部会 13：30～ WEB 会議 高橋先生とご相談の上、後日 MCS でお知らせする。 内容：今年度の評価及び次年度方針決定</p>	発表者：アスカ訪問看護ステーション	看護師	宮田姫芳	三愛会ロイヤル訪問看護ステーション	理学療法士	三井純也	ファミリーケアたかの	介護福祉士	山本洋子
発表者：アスカ訪問看護ステーション	看護師	宮田姫芳								
三愛会ロイヤル訪問看護ステーション	理学療法士	三井純也								
ファミリーケアたかの	介護福祉士	山本洋子								